

北海道 富良野市

富良野市は、北海道のほぼ中心にあり、十勝岳や芦別岳に囲まれ、市域の約7割を山林が占める自然環境にあります。



人口 (平成 28 年 3 月末)

22,661 人

富良野市は、昭和 58 年に 3 種分別試行、昭和 63 年の 6 種分別本格実施を経て、生ごみの堆肥化と可燃物の固形燃料化を柱としたリサイクルの取り組みを推進してきました。

3 種分別の試行以来、30 年を超える長い歴史の中で培われてきたごみ分別に対する住民の高い意識と行動力は、本市の環境行政にとって財産とも言うべき極めて重要な要素であり、今後の当市の取り組みにとっても無くてはならない原動力であると言えます。

本市はそうした「住民力」に支えられ、平成 13 年 10 月からは「**分ければ資源・混ぜればごみ**」を合言葉に 14 種分別による徹底した資源化の取り組みを推進し、全国屈指のリサイクル都市、そして環境に優しい街として広く認知されています。

今後もこの類稀な住民力を出来る限り維持継承し、「**燃やさない・埋めない**」を基本理念とした徹底した分別による資源リサイクルを推進することで、循環型社会の形成を目指します。

再資源化処理率

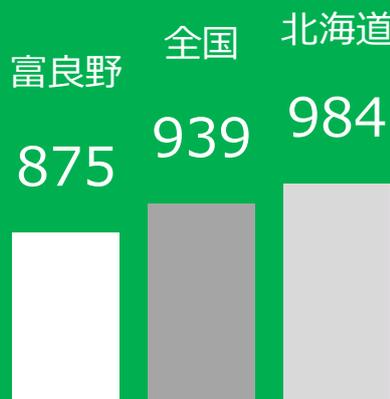
(平成 28 年 3 月末)



※再資源化処理率とは集めたごみの量に対する資源化できるごみの割合

1 人 1 日あたりのごみ排出量 (g/日)

(平成 28 年 3 月末)



分ければ資源 混ぜればごみ

